

47号

一般社団法人山口県社会福祉士会

会報Joy'n

[発行日]2025年10月1日

[発行元]一般社団法人山口県社会福祉士会

[連絡先]〒753-0072

山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内

TEL：083-928-6644 FAX：083-922-9915

HP <<https://yamaguchicsw.com/>>



トピックス

地域活動部

下関市ブロック

「お寺マルシェ」や「三団体合同研修会」のご案内です！他、活動報告。

山陽小野田市ブロック

「第三定例会」11月7日（金）18時から、終了後に忘年会も行います。

山口市・美祢市ブロック

「親睦ボウリング大会」10月25日（土）14時から、終了後に打ち上げも行います。
他、活動報告。

柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック

「しゃべりBAR IN サザンセット」10月10日（金）19時から行います。

権利擁護推進部

障害者権利擁護センター委員会

「令和7年度障害者虐待防止・権利擁護研修」を開催します。

- ・管理者／虐待防止担当者コース
- ・障害者福祉施設等従事者コース
- ・市町虐待防止センター担当職員等研修コース
- ・医療機関、学校、幼稚園・保育所、放課後児童クラブ関係者、労働局コース

高齢者権利擁護推進委員会

「令和7年度山口県高齢者虐待対応関係者研修会」を開催します。

権利擁護センターぱあとなあ山口委員会

「令和7年度成年後見制度活用セミナー」を開催します。

全部協働事業

ソーシャルワーカーデー in やまぐち

7月21日（海の日）に、ゆめタウン山口でソーシャルワーカーの魅力や仕事内容を多くの方に知っていただくイベントを行いました。

社会福祉士による出前講座

社会福祉士を講師としてご紹介します。

その他

e-ラーニング講座公開中！

効率的に学習することができます。

情報いろいろつながろう

会が主催する研修・会議など情報を発信しています。

皆様と共に歩み続ける会へ

ご気軽にお問い合わせください。

会員のしおり

入会するメリットを紹介する冊子になっています。

メールアドレスの登録・変更

会員情報に変更がありましたら、お知らせください。

会員入会状況

8月末の会員数は738名です。

行事予定

10月から12月の行事予定です。

会報は、5月、7月、9月、10月、2月の年5回発行しています。
トピックスをクリックすると、該当ページに移動します。



最新情報を
チェックしよう！

Instagram

Facebook

お寺マルシェに参加しませんか

昨年度の研修会で講師をしていただいた専修寺様で、恒例のマルシェが開催されます。マルシェの「あそびコーナー」で「ボッチャ」をします

2025/10/26 SUN
10:00~15:00



仏教讃歌ユニット はな詩

「仏教讃歌を通して仏様のお慈悲に会う」

各地のお寺、高齢者施設、幼稚園などで活動中の
歌うことが好きなふたり組がやります！
お友達と！親子で！家族で！
お寺の本堂で音楽を聴きませんか？

住職法話タイム 11時～
はな詩ライブ 13時30分～

主催：専修寺 協力：大庭自治会有志一同
〒759-5512 山口県下関市豊北町田耕5120
083-782-0290

専
修
寺
マ
ル
シ
エ
Vol.4

出 店

ジェラートMamena
AMAGASE COFFEE
回転焼き ウエストビレッジ
ベトナム料理 Hanoi
はまゆう園 手作り味噌
陶芸工房 俵山無名塾
手作り雑貨
地元採れたて野菜・果物
炊き込みご飯・豚汁・お団子など

あそびコーナー

山口県社会福祉士会下関市ブロック
ボッチャ体験ブース
駄菓子販売
お宝探しゲーム 12時30分～



←専修寺Instagram Follow Me!!



この行事は赤い羽根共同募金の助成を受けています



会場：専修寺

下関市豊北町田耕5120
お寺の前に駐車場あります

1時間でも1日でも大丈夫です！
参加希望の方は下記からお申込みお願いします☆
しめきり：10/21（火）12時まで

<https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>



お申し込みの際にご提供いただいた個人情報は、
山口県社会福祉士会の事業運営の目的以外には
使用いたしません。

三団体合同研修会

(下関市介護支援専門員協会・山口県介護福祉士会・山口県社会福祉士会下関市ブロック)

～AtoZ研修会～

11.11火

19:00-20:30

参加費:無料
(資料代:500円)

📍 やすらガーデン 第一研修室
下関市富任町5丁目10番1号

自由に表現してみよう♪

「AtoZ」という
古典的編集手法について
一緒に学びましょう♪
きっと明日からの自分にも
仕事にも役に立つはず★

講師の塩見直紀先生

お申し込みは
こちらから

締め切り:10月31日12時まで



下関市ブロック活動報告

馬関まつり 愛のひろば

ボッチャ体験

8.23(SAT)



会員の皆さまや下関市介護福祉士会の皆さまもお手伝いに来てくださり、市民の皆様に「ボッチャ」を体験していただきました。

親子対決で子どもに負けてくやしがるお母さん、「楽しい！」と言い、何度も体験してくれる子どもたち、老若男女問わず、たくさんの方が遊びに来てくれました。

山陽小野田市ブロックだより

第三回ブロック定例会＆忘年会（懇親会）

【日時】 11月7日（金）

- 1）第3回定例会 18時00分から19時30分
- 2）忘年会（懇親会）19時30分から二時間程度

【内容】

- 1）第3回定例会

「社会保険労務士さんに聞く！障害年金について」

講師：福田信子

（社会保険労務士法人しんみ／社会保険労務士・社会福祉士）

- 2）忘年会（懇親会）

【会場】

- 1）第3回定例会 Aスクエア会議室2
- 2）忘年会 Aスクエア近くの居酒屋

【参加対象者及び参加費】

- 1）第3回定例会 山口県社会福祉士会正会員・賛助会員：無料
非会員：500円
- 2）忘年会（懇親会）参加費 予算 5000円～6000円程度

【申込締切】11月3日（月）12時まで

【申込はこちら】 <https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>



お知らせ

LINEオープンチャットを始めました！

二次元コードを読み取ると「社会福祉士会 山陽小野田市ブロック」と表示されます。

読み込まれた後に「名前（所属※任意）」を記入ください。
オープンチャットでは、主に山陽小野田市ブロックでの定例会ご案内を行います。

ぜひ、オープンチャットにご登録ください。

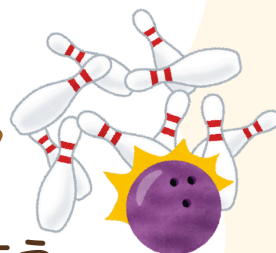
[オープンチャット登録URLはこちら](#)



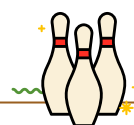
一般社団法人山口県社会福祉士会
山口市・美祢市ブロック

親睦ボウリング大会

山口市・美祢市ブロック会員同士の親睦を深めよう



日にち	令和7年10月25（土）
親睦会	14:00-16:00
	ボウリング王国スポーツ小郡店
打ち上げ	17:00-19:00
	新山口駅周辺居酒屋



参加対象者

- ☐ 山口市・美祢市ブロック会員
- ☐ 賛助会員
- ☐ 職場が山口市・美祢市の会員



参加費

- ☐ 親睦会：1800円（ゲーム代、靴代）
- ☐ 打ち上げ：5000円（予定）

お申し込みはフォームからお願いします

<https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>



お申し込み締切：10/13（月）19時まで

※お申込み情報は、当会事業の運営目的以外には使用することはありません。



活動報告①

地域活動部

山口市・美祢市ブロック

交流会

【日時】 8/1（金） 19：00～21：00

【会場】 焼鳥一力 湯田店

【内容】 山口市・美祢市ブロック会員

山口市・美祢市で働いている会員との交流

【参加者】 17名（山口市・美祢市ブロック会員：14名、
他ブロック会員：2名、賛助会員1名）

猛暑激しい中、交流会2025「夏」を開催しました。

夏の交流会は「お肉！」ということで、

この度は「焼鳥一力 湯田店」で交流会を行いました。

今回、会場となったお店の紹介ですが、読み方は「いちりき」ではなく「いちから」と読み、焼き鳥メニの居酒屋ですがアラカルト料理もおススメのお店です。

クーポンを利用するとコース料理の割引や、飲み放題がアルコール2000円・ノンアルコール1500円とお酒を飲まない方にも優しい料金設定となっております。

さて、交流会には今年度入会の会員1名、他ブロック会員2名、賛助会員1名を含む17名が参加。上野副会長の乾杯で会が始まり、早々に名刺交換が行われ、会話が弾み気づけば予定時間を忘れるほど盛況で交流会を終えました。

一次会終了後は、「カラオケ行こう！」と鶴の一声で、二次会の予定はありませんでしたが有志9名で近くのカラオケへ。それぞれ思い思いに好きな歌を熱唱し、最後は「サライ」を皆で大熱唱。絆がより深まる交流会となりました。

さすがに三次会に行こうという声は上がりお開きに。残念だったのが、盛り上がり過ぎて一次会の最後に集合写真を撮り忘れるというハプニングはありましたが、それもまた楽しい思い出のひとつとなりました。

次回は、10月に親睦スポーツ大会を挟んで、交流会（冬）を1月～2月に開催予定です。





活動報告②



だれにもやさしいまちづくり

【日時】 7/14（月） 19：00～20：30

NPO法人コネクト・ワン
ギャップ・フィリング株式会社
藤本真樹さん



主なテーマと内容



子どもを取り巻く課題

- ・ 貧困、いじめ、不登校、児童虐待、自殺、ヤングケアラーの実態と支援の必要性
- ・ こどもが自殺する社会はいい社会とは言えないのでは→信頼できる大人づくり



ヤングケアラー支援プロジェクト

- ・ 勉強や部活、青春を諦めないための「居場所」や「相談窓口」づくり
- ・ 信頼できる大人の育成、学校・地域との連携強化



地域福祉の具体的な活動

- ・ 「ふくしの寺子屋」：福祉教育の場
- ・ 「花畠ベース」：高齢者・障害者・児童・看護が連携する複合支援拠点
- ・ 「新tanogakU」：中高生・大学生による地域課題解決型部活動



つながりのアイデア

- ・ 顔→腕（知識・技術）→・腹（人となり）→線（つながり方）の見えるつながり
- ・ 名刺交換やSNSを活用した「ひつつき虫作戦」で関係性を深める



メッセージ

「1人と1人がつながることで、計り知れないパワーが生まれる」信念のもと、地域の誰もが支え合える社会を目指す藤本さん。その活動を支えているのは幼少期の藤本少年に祖父母が示してくれていた人を大事にする信念や子供時代に体験した地域での障害児との合同キャンプの体験、20代に体験した友との悲しい別れなど、時に心温まる、時にせつないエピソードたちでした。それを藤本さんは「心に突きささった骨」と表現されていました。社会的弱者へのやさしい視点で自分の足跡を謙虚な気持ちでふりかえり、小さな幸せやつまずきをさまざまなアイデアにかえて未来に還元している。その姿にたくさんの刺激と感動と示唆をいただいた研修でした。





活動報告③



お仕事紹介シリーズ part10

【日時】 8/28（木） 18：30～20：00



弁護士法人牛見総合法律事務所 弁護士
野中嵩之さん（賛助会員）

野中さんは福祉と法律を結びつけた専門家を目指す法律家で、他県で交通事故や中小企業向けの法律顧問業務、福祉巡回相談などに携わってこられ現在は市内の弁護士事務所に勤務されています。こども時代の個別の体験から福祉や心の問題に関心を持ち始め、司法試験に合格するまでの複数の挫折経験や介護現場でのアルバイト経験を活かし、福祉現場の法律問題に対応するための学びを続けておられます。「福祉は人の命を守る、誇りあるカッコいい仕事にすること」「法律と福祉の架け橋になること」をめざす野中さんは社会福祉士取得もめざしておられます。福祉現場に横たわる法的な疑問や悩みに対して気軽に相談できる法律家の仲間ができ心強く感じました



オ・サーバaioi地域密着型特別養護老人ホーム 生活相談員
内田孔明さん（防府市ブロック）

内田さんはシステム企業から社会福祉法人へ転職し、介護職員、生活相談員を経験。生活相談員時代の総括として、ショートステイで訪問診療が限られる中での褥瘡管理や認知症患者の意思決定支援に関する事例の中から、制度の不備に対して、解決策を模索し、利用者の意思の尊重を現場で実践しようとしている姿が伝わってきました。また地域への夏祭りの参加など地域とのコラボで利用者の夢を実現するなど、人



に喜んでいただくことを何より自分の喜びにされている、温かい人柄が伝わってきました。趣味の写真や特技のITを活かしSNSの発信など先駆的に広報活動をしておられます。今夏法人本部の広報担当に異動されたとのこと。ますますの活躍をお祈りしています。

【報告者】 須原志保ブロック長



しゃべりBARINサザンセト

一般社団法人山口県社会福祉士会

柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック

テーマ：ゲートキーパーにまつわる事（仮）

一緒に学び合いませんか？

日 時

10月10日（金）19時00分から20時30分

場 所

柳井文化福祉センター

参加対象者

興味がある全ての方

参加費

当会会員：無料／非会員：500円



「ゲートキーパー研修は初めて」「前にどこかで受けた事あるな」など、経験はそれぞれです。

専門職として、ひとりの隣人として、心のサインを出しているかもしれない方に会った時、どう動き繋げていくかの戸惑いはありませんか？

そんな時、どのようなことを意識していけば良いか、傾聴スキルについて、傾聴はどのくらい役に立つのか、自殺問題に向き合う相談を受ける側のメンタルヘルス、ネットワーク支援の必要性等などについて、一緒に学び合いませんか？



申込フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>

申込締切

10月8日（水）12時



令和7年度山口県障害者虐待防止・権利擁護研修 開催要項

① 管理者／虐待防止担当者コース（オンデマンド&集合研修）

② 障害者福祉施設等従事者コース（オンデマンドのみ）

1 研修の概要・目的

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」の趣旨を理解するとともに、虐待を発生させる要因の理解や防止のための仕組みづくり等を学び、法の円滑施行を図ることを目的とする。

2 実施主体

山口県

3 実施機関

一般社団法人山口県社会福祉士会

4 受講対象者、定員、研修方法など

① 管理者／虐待防止担当者コース（オンデマンド&集合研修）

講義部分については、オンデマンド形式で動画視聴し、演習部分については、集合形式で実施します。演習参加後は、所属の施設・事業所等で伝達研修を実施して、実施報告書を提出します。

○ 対象者

障害者支援施設、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等の設置者・管理者・サービス管理責任者又はこれに準ずる者

○ 定員

200名

※本研修では、受講者が所属の施設・事業所で伝達研修を実施していただきますので、一施設・事業所からの参加者は1名のみとさせていただきます。

○ 研修方法

【 オンデマンド講義 】

- ・研修方法：動画視聴（オンデマンド配信）
- ・視聴期間：集合研修参加まで

【 集合研修 】

- ・研修方法：集合形式
- ・定員：1開催50名程度まで

※下記の①から⑤は、同じ内容です。希望する日時をお選びください。

ただし、定員の関係上、希望に添えない場合があることをご了承ください。

- ・開催日時：① 令和7年12月 2日（火） 9：30～16：55
- ② 令和7年12月 8日（月） 9：30～16：55
- ③ 令和7年12月16日（火） 9：30～16：55
- ④ 令和7年12月17日（水） 9：30～16：55
- ⑤ 令和7年12月22日（月） 9：30～16：55

- ・研修会場：YMfg 維新セミナーパーク 大研修室
(〒754-0893 山口市秋穂二島 1062)

【 実施報告 】

- ・施設・事業所等で伝達研修を実施し、所定の様式で報告書を提出してください。
- ・提出期限：令和8年3月2日(月) 17時まで
- ・研修の参加者以外が、講義を視聴したことをもって、伝達研修実施とは認められません。

○ 研修内容

別紙カリキュラムのとおり

② 障害者福祉施設等従事者コース（オンデマンドのみ）

○ 対象者

障害者支援施設、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等に従事する者

○ 定員

制限なし

○ 研修方法・内容

①管理者／虐待防止担当者コースのオンデマンド講義部分と同一内容です。

5 受講料

無料

※オンデマンド講義に係る必要な通信機器及び通信環境並びに資料の印刷などの費用は自己負担となります。

6 受講に関する連絡

申込締切以降に、受講可否、オンデマンド講義・集合研修日時など、本研修に関する連絡は、申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレスにEメールにて行います。

※yamaguchi-kenriyogo@jeans.ocn.ne.jpより送信いたします。このメールを受信できるように、予めメールソフト、スマートフォンなどの設定を行ってください。

7 申込方法・期限等

(1) 申込方法

掲載している二次元コードもしくはURLから、申込フォームにアクセスしてお申し込みください。

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/dist/S79755514/>

※お預かりした個人情報は、本研修の運営目的以外では使用いたしません。



(2) 申込期限

令和7年10月31日（金） 17時まで

8 自然災害等による中止

自然災害発生等、その他研修を開催するにあたって支障をきたす事案が発生した場合やむを得ず研修をオンライン形式への変更、または、中止とする場合がございますので、予めご了承ください。形式の変更や中止とする場合は、メールでお知らせいたしますので、各自、受講前に必ず確認されるようお願いいたします。

9 資料（参考テキスト）

- 「市町村・都道府県における障害者虐待の防止と対応の手引き」及び「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」の一部改訂について（事務連絡）（令和6年7月）

<https://www.mhlw.go.jp/content/001282168.pdf>


- 障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き（施設・事業所従事者向けマニュアル）（令和6年7月）

<https://www.mhlw.go.jp/content/001282170.pdf>

- （別冊）職場内虐待防止研修用冊子

<https://www.mhlw.go.jp/content/000686501.pdf>

10 研修の流れ



申込受付	10月31日（金）17時まで
参加決定など メールで通知	11月中旬頃には、次の事項を通知します。 ①オンデマンド講義の動画視聴用 URL 等 ②集合研修の参加日
オンデマンド講義 （動画視聴）	各自、ご都合の良い時間、場所で視聴受講ください。 ※ 集合研修参加前には、視聴してください。
集合研修 （演習）	以下のいずれかに参加する。参加する日時は主催者側で調整。 ① 令和7年12月 2日（火）9：30～16：55 ② 令和7年12月 8日（月）9：30～16：55 ③ 令和7年12月16日（火）9：30～16：55 ④ 令和7年12月17日（水）9：30～16：65 ⑤ 令和7年12月22日（月）9：30～16：65
実施報告書の 提出	終了後、施設・事業所などで伝達研修を実施し、報告書をご提出ください。 ※ 令和8年3月2日（月）17時まで

※ 集合研修と実施報告書の提出は、①管理者／虐待防止担当者コースのみ

11 申込・問合せ先

山口県障害者権利擁護センター

〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

TEL：083-902-8300 FAX：083-922-9915

メール：yamaguchi-kenriyogo@jeans.ocn.ne.jp

(別紙) 令和7年度山口県障害者虐待防止・権利擁護研修カリキュラム

■ オンデマンド講義 ※コース①、②共通 (コース①は、集合研修参加日までに視聴)

科目/講師	時間	内容
I 障害者虐待防止総論-成立までの経過、社会的意義 野澤和弘 氏 (植草学園大学)	30分	障害者虐待防止総論/成立までの経過、社会的意義
II 障害者虐待防止法の概要 関哉直人 氏 (弁護士)	45分	「障害者虐待」の定義/障害者福祉施設従事者等による障害者虐待/虐待行為に対する刑事罰
III 当事者の声 (調整中)	-	当事者の気持ちを知ることによって障害者虐待防止・権利擁護の重要性を理解する。
IV 性的虐待の防止と対応 堀江まゆみ 氏 (白梅学園大学)	30分	性的虐待が起こる背景と通報における課題/性的虐待の事例と防止のための対応
V 身体的拘束等の適正化の推進 厚生労働省	30分	身体拘束の廃止に向けて/やむを得ず身体拘束を行うときの留意点
VI 通報の意義と通報後の対応～通報はすべての人を救う～ 曾根直樹 氏 (日本社会事業大学)	30分	通報義務/立ち入り調査等の虚偽答弁に対する罰則/通報後の通報者の保護/虐待防止の責務と障害者や家族の立場の理解

科目/講師	時間	内容
I 法人・事業所の理念と管理者の役割 松上利男 氏 (社会福祉法人北摂杉の子会)	30分	障害者虐待防止の意義、障害福祉サービス事業者としての使命、倫理・価値・権利擁護
II-1 虐待を防止するための日常の取組について① 大平眞太郎 氏 (社会福祉法人グロー)	30分	日々の事業所の支援の質の向上、情報共有や支援計画の見直し、コミュニケーション、運営オペレート
II-2 虐待を防止するための日常の取組について② ～身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上～ 仁田坂和夫 氏 (社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会)	30分	身体拘束廃止に向けた取組、やむを得ず身体拘束を行った際の手続きや検討について
III 虐待が疑われる事案への対応 岩上洋一 氏 (社会福祉法人じりつ)	30分	通報手順、事実確認から指導、処分までの流れ、事業所内の事実確認、事前準備等
IV 障害者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割 松崎貴之 氏 (厚生労働省 障害福祉課)	30分	障害者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割
V 虐待防止委員会の実際の運営について 提中美穂 氏 (社会福祉法人虹の会) 加藤恵 氏 (半田市障がい者相談支援センター)	15分 15分	虐待防止委員会の運営の実践報告を通して、その重要性の理解

※内容については、プログラムの一部、演題等が変更される場合もあります。

(以降、管理者／虐待防止担当者コースのみ)

■集合研修（演習）

(開催日：12月2日(火)、12月8日(月)、12月16日(火)
12月17日(水)、12月22日(月))

時間	内容
9：00～	受付開始
9：30～16：45	<p>① 虐待が疑われる事案への対応 ② 虐待防止委員会の活性化 ③ 身体拘束適正化委員会の運営</p> <p>講師 海田育宏 氏 (社会福祉法人ひかり苑 岩狩拠点 施設長)</p> <p>小枝幸子 氏 (社会福祉法人ひかり苑 障害者支援施設ひかり苑/支援副主任)</p>
16：45～16：55	伝達研修の実施報告について

■伝達研修（ 提出期限：令和8年3月2日(月) 17時まで ）

受講者は、所属の施設・事業所で伝達研修を実施して、令和8年3月2日(月) 17時まで、所定の様式で、報告書をご提出いただきます。

※ 受講者以外が、オンデマンド講義を視聴したことをもって、伝達研修実施とは認められません。

令和 7 年度障害者虐待防止・権利擁護研修実施要項

市町虐待防止センター担当職員等研修コース

1 目 的

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」の趣旨を理解するとともに、担当職員が行う虐待対応の手順や考え方、虐待の被害者や目撃者に対する面接の技術等を学ぶことで専門性を強化し、法の円滑施行を図ることを目的とする。

2 実施主体実施機関

山口県

3 実施機関

一般社団法人山口県社会福祉士会

4 対象者

市町虐待防止センター担当職員、市町障害福祉施策担当職員

5 定 員

30名

6 受講料

無 料

※オンデマンド講義に係る必要な通信機器及び通信環境並びに資料の印刷などの費用は自己負担となります。

7 研修方法

【 オンデマンド講義 】

- ・研修方法：動画研修（オンデマンド配信）
- ・視聴期間：集合研修参加まで

【 集合研修 】

- ・研修方法：集合形式
- ・開催日時：令和 7 年 11 月 27 日(木) 9：20～16：50
- ・研修会場：Ymfg 維新セミナーパーク 2 階 中研修室

8 研修プログラム

別紙カリキュラムのとおり（別紙 1）

9 受講に関する連絡方法

申込締切以降に、受講可否、オンデマンド講義の URL など、本研修に関する連絡は、申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレスに E メールにて行います。

※yamaguchi-kenriyogo@jeans.ocn.ne.jp より送信いたします。このメールを受信できるように、予めメールソフト、スマートフォンなどの設定を行ってください。

10 申込方法

掲載しているURLから、申込フォームにアクセスし、必要事項を入力し、お申し込みをお願いします。お預かりした個人情報は、本研修の運営目的以外では使用いたしません。

【申し込みフォーム二次元コード】

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/dist/S72768028/>



11 申込期限

令和7年10月31日（金）17時まで

12 自然災害等による中止について

自然災害発生等、その他研修を開催するにあたって支障をきたす事案が発生した場合やむを得ず研修をオンライン形式への変更、または、中止とする場合がございますので、予めご了承ください。形式の変更や中止とする場合は、メールでお知らせいたしますので、各自、研修参加前に必ずご確認くださいようお願いいたします。

13 お申し込みから受講までの流れ

申込受付	令和7年10月31日（金）17時まで
受講に関する連絡	11月中旬頃には、オンデマンド講義の動画視聴用 URL 等を申込の際にご登録いただきましたメールアドレスに E メールにて送付いたします。
オンデマンド講義 （動画視聴）	各自、ご都合の良い時間、場所でご視聴受講ください。 ※ 集合研修参加前には、視聴を完了してください。
集合研修 （演習）	令和7年11月27日（木）9：20～16：50

14 資料（参考テキスト）

障害者虐待の防止と対応の手引きなどを紹介します。

（下記 URL からダウンロードできます）

- 「市町村・都道府県における障害者虐待の防止と対応の手引き」及び「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」の一部改訂について（事務連絡）
<https://www.mhlw.go.jp/content/001282168.pdf>
- 「市町村・都道府県における障害者虐待の防止と対応の手引き」（自治体向けマニュアル）（令和6年7月） <https://www.mhlw.go.jp/content/001282169.pdf>

15 申込・問合せ先

山口県障害者権利擁護センター

〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

TEL：083-902-8300

FAX：083-922-9915

メール：yamaguchi-kenriyogo@jeans.ocn.ne.jp

（別紙１）市町虐待防止センター担当職員等研修コース カリキュラム

※内容については、プログラムの一部、演題等が変更される場合もあります。

■ オンデマンド講義 （集合研修参加日までに視聴）

科目/講師	時間	内容
I 障害者虐待防止総論-成立までの経過、社会的意義 野澤和弘 氏（植草学園大学）	30分	障害者虐待防止総論/成立までの経過、社会的意義
II 障害者虐待防止法の概要 関哉直人 氏（弁護士）	45分	「障害者虐待」の定義/障害者福祉施設従事者等による障害者虐待/虐待行為に対する刑事罰
III 当事者の声 （調整中）	-	当事者の気持ちを知ることによって障害者虐待防止・権利擁護の重要性を理解する。
IV 性的虐待の防止と対応 堀江まゆみ 氏（白梅学園大学）	30分	性的虐待が起こる背景と通報における課題/性的虐待の事例と防止のための対応
V 身体的拘束等の適正化の推進 厚生労働省	30分	身体拘束の廃止に向けて/やむを得ず身体拘束を行うときの留意点
VI 通報の意義と通報後の対応～通報はすべての人を救う～ 曾根直樹 氏（日本社会事業大学）	30分	通報義務/立ち入り調査等の虚偽答弁に対する罰則/通報後の通報者の保護/虐待防止の責務と障害者や家族の立場の理解

科目/講師	時間	内容
I－1 養護者による障害者虐待の防止と対応① 野村政子 氏（東都大学ヒューマンケア学部）	30分	障害者虐待の防止に向けた取組/障害者虐待の早期発見に向けた取組
I－2 養護者による障害者虐待の防止と対応② 谷口泰司 氏（関西福祉大学社会福祉学部）	35分 25分	養護者による障害者虐待が発生した場合の対応（初動期対応、対応段階、終結段階）
II 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止と対応 遅塚昭彦 氏（さいたま市自立支援協議会）	60分	通報受理から事実確認、虐待判断、対応計画の策定と評価・終結の流れと各段階のポイント/施設等に対する指導助言のポイント
III 使用者による障害者虐待の防止と対応 厚生労働省	30分	使用者による障害者虐待の現況と虐待防止に向けた対応
IV 事実確認調査における情報収集と面接手法（基礎編） 曾根 直樹 氏（日本社会事業大学）	20分	事実確認調査における情報収集と面接手法/事例を通じた実践準備
V 事実確認調査における情報収集と面接手法（聞き取り面接における留意事項） 曾根 直樹 氏（日本社会事業大学）	60分 20分	事実確認調査における情報収集と面接手法/事例を通じた実践準備

※ V 事実確認調査における情報収集と面接手法（応用編）については、必須視聴とせず、基礎編視聴後に関心が高まった場合に適宜視聴してください。

■ 集合研修（演習）

- ・ 研修方法：集合形式
- ・ 開催日時：令和7年11月27日(木) 9：20～16：50
- ・ 研修会場：YMfg 維新セミナーパーク 2階 中研修室

時間	内容
9：00～	受付
9：15～9：20	オリエンテーション
9：20～9：30	『障害者虐待対応状況調査の結果』 講師：上野 大輔 (山口県障害者支援課/在宅福祉推進班)
9：30～16：50 360分 ＋ 昼食休憩、休息	『養護者による障害者虐待防止の通報受理から 養護者支援の検討にかけての演習』 『施設従事者による障害者虐待防止の通報受理から 事業所指導の検討にかけての演習』 講師：磯地 美香（山口県障害者権利擁護センター委員長）

令和7年度山口県障害者虐待防止・権利擁護研修 開催要項

医療機関、学校、幼稚園・保育所、放課後児童クラブ関係者、労働局コース

1 研修の概要・目的

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」の趣旨を理解するとともに、虐待を発生させる要因の理解や防止のための仕組みづくり等を学び、法の円滑施行を図ることを目的とする。

2 実施主体

山口県

3 実施機関

一般社団法人山口県社会福祉士会

4 受講対象者、定員、研修方法など

○ 対象者

医療機関、学校、幼稚園・保育所、放課後児童クラブの関係者、労働局で障害者虐待防止を中心的に推進すべき者

※障害者虐待防止の取り組みを中心的に推進すべき方々につきましては、少なくとも共通講義の視聴を推奨しております。

○ 定員

制限なし

○ 研修方法

オンデマンド講義（動画視聴）

○ 研修内容

別紙カリキュラムのとおり

5 受講料

無料

※オンデマンド講義に係る必要な通信機器及び通信環境並びに資料の印刷などの費用は自己負担となります。

6 受講に関する連絡方法

オンデマンド講義、資料のダウンロード URL など、本研修に関する連絡は、申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレスにEメールにて行います。

※yamaguchi-kenriyogo@jeans.ocn.ne.jp より送信いたします。このメールを受信できるように、予めメールソフト、スマートフォンなどの設定を行ってください。

7 資料

(1) 本研修資料

各自でダウンロード、印刷してお手元にご準備ください。

(2) 参考資料

- 「市町村・都道府県における障害者虐待の防止と対応の手引き」
(自治体向けマニュアル) (令和6年7月)
<https://www.mhlw.go.jp/content/001282169.pdf>
- 「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」
(施設・事業所従事者向けマニュアル) (令和6年7月)
<https://www.mhlw.go.jp/content/001282170.pdf>
- (別冊) 職場内虐待防止研修用冊子
<https://www.mhlw.go.jp/content/000686501.pdf>

8 申込方法・期限等

(1) 申込方法

掲載している二次元コードもしくはURLから、申込フォームにアクセスしてお申し込みください。※お預かりした個人情報は、本研修の運営目的以外では使用いたしません。

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/dist/S8746400/>



(2) 申込期限

令和7年10月31日(金) 17時まで

9 集合研修(演習) ※希望者のみ受講可能

山口県では、医療機関、学校、幼稚園・保育所、放課後児童クラブ関係者、労働局を対象とした研修の他に、障害者支援施設、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等の設置者・管理者・サービス管理責任者又はこれに準ずる従事する者を対象とした「管理者/虐待防止担当者コース」の研修も実施しております。

管理者・虐待防止担当者コースは、別紙カリキュラムのオンデマンド講義を視聴した上で、集合研修(演習)に参加することとなります。集合研修は、希望者のみ受講可能です。必須ではありません。希望される方は、『10 申込・問合せ先』へご連絡ください。

○ 研修内容

別紙カリキュラムのとおり

10 申込・問合せ先

山口県障害者権利擁護センター

〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

TEL: 083-902-8300 FAX: 083-922-9915

メール: yamaguchi-kenriyogo@jeans.ocn.ne.jp

(別紙) 令和7年度山口県障害者虐待防止・権利擁護研修カリキュラム

■ オンデマンド講義

科目/講師	時間	内容
I 障害者虐待防止総論-成立までの経過、社会的意義 野澤和弘 氏 (植草学園大学)	30分	障害者虐待防止総論/成立までの経過、社会的意義
II 障害者虐待防止法の概要 関哉直人 氏 (弁護士)	45分	「障害者虐待」の定義/障害者福祉施設従事者等による障害者虐待/虐待行為に対する刑事罰
III 当事者の声 (調整中)	-	当事者の気持ちを知ることによって障害者虐待防止・権利擁護の重要性を理解する。
IV 性的虐待の防止と対応 堀江まゆみ 氏 (白梅学園大学)	30分	性的虐待が起こる背景と通報における課題/性的虐待の事例と防止のための対応
V 身体的拘束等の適正化の推進 厚生労働省	30分	身体拘束の廃止に向けて/やむを得ず身体拘束を行うときの留意点
VI 通報の意義と通報後の対応～通報はすべての人を救う～ 曾根直樹 氏 (日本社会事業大学)	30分	通報義務/立ち入り調査等の虚偽答弁に対する罰則/通報後の通報者の保護/虐待防止の責務と障害者や家族の立場の理解

科目/講師	時間	内容
I 法人・事業所の理念と管理者の役割 松上利男 氏 (社会福祉法人北摂杉の子会)	30分	障害者虐待防止の意義、障害福祉サービス事業者としての使命、倫理・価値・権利擁護
II-1 虐待を防止するための日常の取組について① 大平眞太郎 氏 (社会福祉法人グロー)	30分	日々の事業所の支援の質の向上、情報共有や支援計画の見直し、コミュニケーション、運営オペレート
II-2 虐待を防止するための日常の取組について② ～身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上～ 仁田坂和夫 氏 (社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会)	30分	身体拘束廃止に向けた取組、やむを得ず身体拘束を行った際の手続きや検討について
III 虐待が疑われる事案への対応 岩上洋一 氏 (社会福祉法人じりつ)	30分	通報手順、事実確認から指導、処分までの流れ、事業所内の事実確認、事前準備等
IV 障害者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割 松崎貴之 氏 (厚生労働省 障害福祉課)	30分	障害者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割
V 虐待防止委員会の実際の運営について 提中美穂 氏 (社会福祉法人虹の会) 加藤恵 氏 (半田市障がい者相談支援センター)	15分 15分	虐待防止委員会の運営の実践報告を通して、その重要性の理解

※内容については、プログラムの一部、演題等が変更される場合もあります。

(以降、希望者のみ)

■集合研修（演習）

・研修方法：集合形式

・定員：1開催50名程度まで

※下記の①から⑤は、同じ内容です。希望する日時をお選びください。

ただし、定員の関係上、希望に添えない場合があることをご了承ください。

- ・開催日時：① 令和7年12月 2日（火） 9：30～16：55
② 令和7年12月 8日（月） 9：30～16：55
③ 令和7年12月16日（火） 9：30～16：55
④ 令和7年12月17日（水） 9：30～16：55
⑤ 令和7年12月22日（月） 9：30～16：55

・研修会場：YMf 維新セミナーパーク 大研修室
(〒754-0893 山口市秋穂二島 1062)

時間	内容
9：00～	受付開始
9：30～16：45	<p>① 虐待が疑われる事案への対応 ② 虐待防止委員会の活性化 ③ 身体拘束適正化委員会の運営</p> <p>講師 海田育宏 氏 (社会福祉法人ひかり苑 岩狩拠点 /施設長)</p> <p>小枝幸子 氏 (社会福祉法人ひかり苑 障害者支援施設ひかり苑 /支援副主任)</p>
16：45～16：55	伝達研修の実施報告について

※内容については、プログラムの一部、演題等が変更される場合もあります。

令和7年度 山口県高齢者虐待対応関係者研修会 実施要項

1 目的

高齢者虐待防止法に基づく通報等を受けた場合の措置について、関係者がその対応にあたる上での専門的視点、技術を習得し、実践力の向上を図る。

2 実施主体

山口県

3 実施機関

一般社団法人山口県社会福祉士会

4 日時

令和7年11月4日（火）10時00分から16時00分まで

5 会場

YMf 維新セミナーパーク 中研修室

6 内容・日程

時間	内容
9:30～	受付開始
10:00～	開会/オリエンテーション
10:10～10:20	講義1 「山口県の高齢者虐待対応状況調査の結果」 松島 利恵 (山口県健康福祉部 長寿社会課 介護保険班 主査)
10:20～11:50	講義2 「高齢者虐待防止法について」 山口 正之 (萩・山口法律事務所/代表弁護士)
11:50～16:00 (昼休憩 60 分)	演習1 「事例を通して高齢者虐待対応を考える」 藤井 哲治 (権利擁護センターぱあとなあ山口/委員長、 萩市権利擁護支援センター/所長補佐)
16:00～	閉会

7 定員

50名 ※定員超過の場合は一事業所一名に調整させていただく可能性がある。

8 参加対象者

山口県内の地域包括支援センター職員、市町行政職員等虐待対応関係者

9 受講料

無料

10 資料

テキストとして、「市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について（国マニュアル）（令和7年3月改訂）」及び「市町村・地域包括支援センター・都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き（発行所：中央法規出版(株)編集：日本社会福祉士会）」を各自でご準備ください。

なお、国マニュアルは、事前通読した上で、ご参加ください。

■「市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について（国マニュアル）（令和7年3月改訂）」厚生労働省ホームページ内

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000200478_00003.html

■養護者による高齢者虐待対応の手引きの研究事業報告書版は、日本社会福祉士会ホームページからダウンロードできます。

https://www.jacsw.or.jp/csw/dataroom/kenri/gyakutai_taio/01.html

11 申込方法・期限等

(1) 申込期限

10月21日（火）12時まで

(2) 申込方法

①下記の申込フォーム、または、二次元コードからお申し込みください。

②申込締切以降に、申込申込みの際に入力いただいたメールアドレス宛に、参加の可否など通知します。

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/dist/S7212168/>

※お預かりした個人情報は、本研修の運営目的以外では使用いたしません。



12 留意事項

自然災害発生等、その他研修を開催するにあたって支障をきたす事案が発生した場合、やむを得ず研修を中止する場合がございますので、予めご了承ください。判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。研修が中止になった場合は、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレスにお知らせしますので、各自、受講前に必ず確認するようお願いいたします。

13 問合せ先

一般社団法人山口県社会福祉士会

〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

TEL：083-928-6644 メール：yamashashikai@clock.ocn.ne.jp

成年後見制度 活用セミナー

2025年 11月29日 土 14:00 -15:30

ばあとなあ山口の活動の一環として、成年後見制度において専門職後見人等として社会福祉士がどのような支援を行っているのか、福祉実践を行っている社会福祉士による事例紹介等を通して、成年後見制度に対する理解をさらに深めることを目的としたセミナーを開催しています。

事例発表者

上田 克典 氏

「生活保護受給者の方への任意後見(受任者)人としての支援」

合同会社 うえだ社会福祉士事務所
社会福祉士、介護支援専門員

中村 あゆみ 氏

「ONE TEAM～みんなは一人のために～」

社会福祉法人 最勝会 特別養護老人ホーム四季の里
社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、公認心理士



開催日時 2025年11月29日（土）14：00～15：30

開催形式 オンライン

定員 80名（先着順）

参加費 無料（尾崎邦子氏寄付金活用事業）

対象者 成年後見活動に従事されている方、成年後見制度に関心のある方、社会福祉士資格取得を目指されている方等、どなたでも参加できます。

お申し込み方法

下記のURL及び二次元コードからお申し込みください。

お申し込み締切：2025年11月21日（金）12：00

<https://ws.formzu.net/fgen/S6813476/>



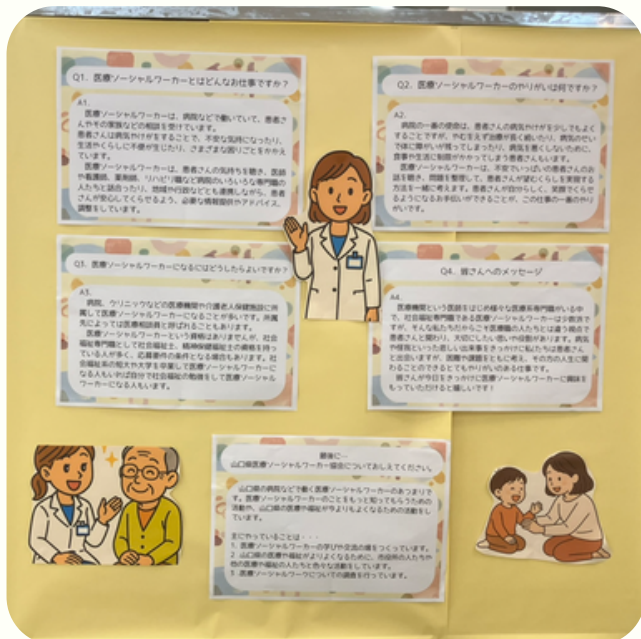


ソーシャルワーカーデー 報告 2025.7.21 祝

医療・福祉・教育など、さまざまな現場で活躍するソーシャルワーカーの仕事や取り組みについて、広く知っていただくことを目的に、「ゆめタウン山口」で開催しました。各団体のパネル展示のほか、親子で楽しめる工作体験や物販ブースを設けました。

パネル展示

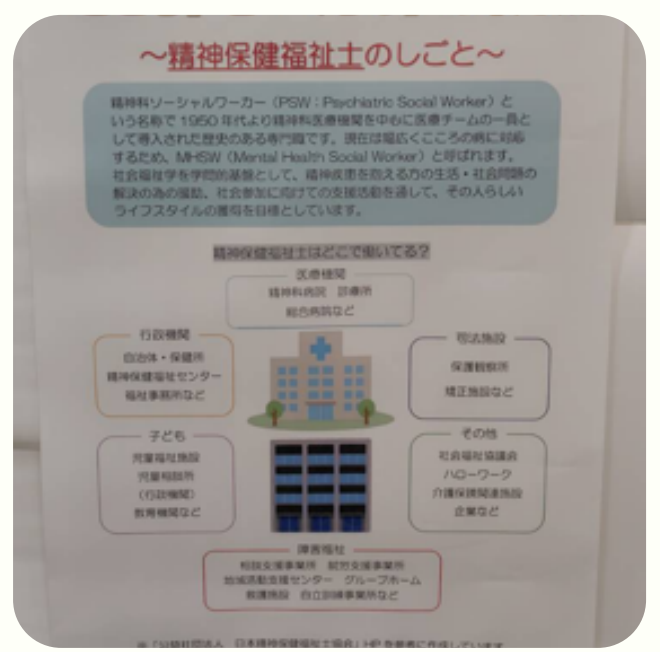
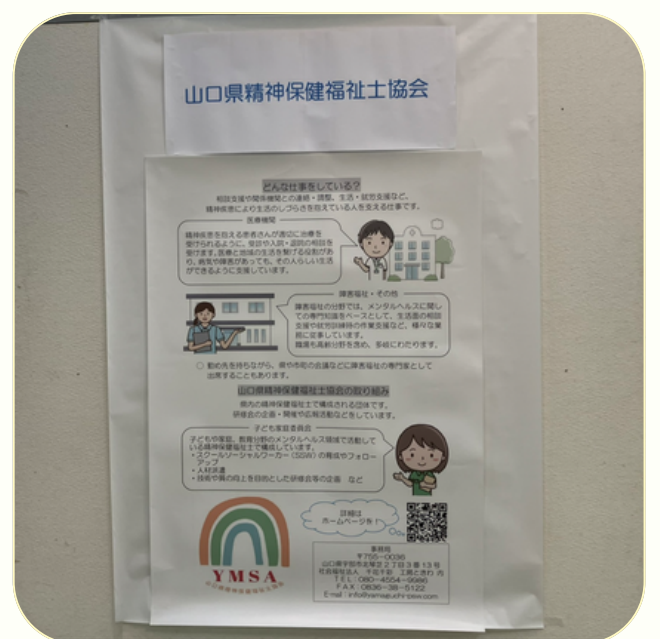
医療ソーシャルワーカー協会



社会福祉士会



精神保健福祉士協会



祝日のゆめタウンはお客さんも多く、ブースやパネルに立ち寄らなくても、多くの人の目にとまった様子でした。入口でもチラシを多くの人の手に取ってもらえた印象でした。工作体験では認知症マップ作りをきっかけに、ソーシャルワーカーという言葉が少しでも知ってもらえる機会になったように感じました。ソーシャルワーカーの存在が少しずつ広がるよう今後もこのような活動を継続していきたいと思います。来年度も引き続き、「海の日」に、ソーシャルワーカーデーのイベントを開催予定です。



ゆめタウン
山口!





★
工作体験
認知症マフ



☀
物販ブース



共催

山口県社会福祉士会

山口県精神保健福祉士会

山口県医療ソーシャルワーカー協会



実行委員のみなさん
お疲れさまでした

みんなで
チラシ配布



Thank
you!

社会福祉士

講師をご紹介します

出前講座は
いかがですか？

皆様のご要望に応じ本会所属の社会福祉士を
講師として紹介します。



講座内容の例

高齢者虐待防止

虐待の発生要因と防止、虐待を防ぐために事業所として取り組むこと、虐待が起こる背景から考えるなど



権利擁護

事例から考える権利擁護の視点とは？



障害者虐待防止

障害者虐待防止法と虐待の種類、問題行動と適切な支援、身体拘束をするやむを得ない事情とは



意思決定支援

意思決定支援とは？、意思決定支援のポイント

ソーシャルワーカーってどんな人？

成年後見制度

将来に備えて知っておきたい成年後見制度、成年後見人のできること、できないこと

利用の流れは？

1. テーマの設定
2. 所定のフォームからお申込み
3. 講師紹介を受ける
4. 紹介された講師の方と開催日時や内容など打ち合わせ

講師は？

山口県社会福祉士会の推薦を受けた社会福祉士です。

料金は？

講師料は有料となります。
講師とご相談ください。

お申し込みはフォームからどうぞ！

<https://ws.formzu.net/dist/S5960634/>

お問合せはお電話でも！

☎ 083-928-6644

受付：平日の9時～16時



e-ラーニング講座開講中！！

e-ラーニング ってなんですか？

e-ラーニングとは、パソコンやモバイル端末などの電子機器やネットワークを利用することによって、場所や時間、学習内容を問わず自分のペースでスキルアップできる学習システムです。

視聴するにはお金が かかりますか？

山口県社会福祉士会では、所属正会員のみなさまに、より多くの学びの機会を提供するため、本会が視聴料を負担していますので、一講座約2,200円必要のところ、**無料！！**でご利用いただけます。

ただし、一部の有料講座の視聴料は自己負担となります。また、サイト閲覧するための通信料金は各自でご負担いただきますようお願いいたします。

e-ラーニングのメリットは？

○効率的に学習することができるなどのメリットがあります。

- ・時間や場所を選ばず学習できるので、自分の都合に合わせやすいです。
- ・もう一度聞きたい、続きは次回に、といった感じで、自分のペースで学べます。
- ・講座の中には課題が設定されているものもあるので、理解度を確認できます。

○日本社会福祉士会のe-ラーニングでは、コンテンツのうち、「制度等の動向を15時間分視聴し、修了すると、認定社会福祉士制度の『各分野の制度等の動向』（＝分野専門研修の単位）の1単位として活用することもできます。場所も時間も選ばず、研鑽も積めて、単位も取得できます。

視聴するには？

日本社会福祉士会ホームページの「e-ラーニング講座公開中！」をクリック

<https://www.jacsw.or.jp>



情報いろいろ

つながる

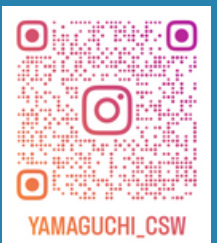
山口県社会福祉士会が主催する
研修、会議、地域のイベントなど、
情報を発信しています！



Facebook



ホームページ



Instagram



活動カレンダー



お問い合わせ
フォーム



会員専用メール



会報Joy'n



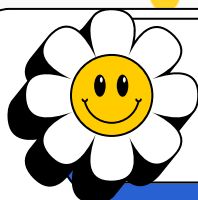
会員のしおり

一般社団法人山口県社会福祉士会



〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号
山口県社会福祉会館内

電話 083-928-6644 FAX 083-922-9915



皆さんとともに歩み続ける会へ

皆さんと共に歩み続ける山口県社会福祉士会を目指しています！

皆さまからの様々なご意見やご要望をいただき、事業展開に反映していきたいと考えております。

当会ホームページに、『お問い合わせフォーム』を設置しています。お問い合わせ項目一覧にあるように、当会の取り組みに関してわからないこと、ご意見や要望などありましたら、お気軽にお問い合わせください。

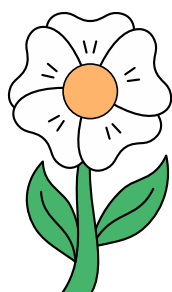
お問い合わせ項目

- ✓ 入会資料請求に関する事
- ✓ 賛助会員に関する事
- ✓ 研修・イベントに関する事
- ✓ 部・委員会活動に関する事
- ✓ 障害者権利擁護センターに関する事
- ✓ ぱあとなあ山口専用ページへのログイン方法
- ✓ スーパービジョンに関する事
- ✓ 生涯研修制度管理システムへのログイン
- ✓ 会員専用ページへのログイン方法について
- ✓ 会員専用メールに関する事
- ✓ ネットワークリストに関する事
- ✓ 災害支援活動協力員に関する事
- ✓ スーパーバイズ機関（会員専用）に関する事
- ✓ 住所・連絡・所属などの変更届に関する事
- ✓ 会費引落に関する事
- ✓ 専門職派遣に関する事
- ✓ 後援使用名義申請に関する事
- ✓ 求人情報の掲載に関する事
- ✓ 相談・苦情に関する事
- ✓ 退会に関する事

上記以外の項目についても、
お問い合わせOK！

お問い合わせフォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S49437823/>



会員のしおり

～入会するメリットとは～

『会員のしおり』は、山口県社会福祉士会の活動をお知らせするとともに、山口県社会福祉士会に入ることによって得られるメリットを紹介する冊子になっています。山口県社会福祉士会の活動を通じて、自分自身の立ち位置や自分なりのメリットも見出だしていただければ幸いです。

【会員のしおり】 <https://yamaguchicsw.com/kaiin-shiori.html>



メリット 1

職能団体に所属する !!

- (1) 当会を構成する一員になれます。
- (2) 日本社会福祉士会にも所属する。
- (3) 社会福祉士の実践の拠り所は、倫理綱領です。
- (4) 福祉専門職としての社会的認知度を高められます。
- (5) 自律への支援が得られます。



メリット 2

自分磨き（自己研鑽）!!

- (1) 福祉の最新情報が入手できます。
- (2) 専門性や資質向上の機会が得られます。
- (3) より身近な地域で自己研鑽の機会が得られます。



メリット 3

仲間との出会い !!

- (1) 共通の価値観を有する仲間と出会える機会が得られます。
- (2) 成長できる機会が得られます。
- (3) 広い視野を持てる機会が得られます。
- (4) 自分を振り返る機会が得られます。
- (5) 顔の見えるネットワークを築く機会が得られます。



メリット 4

会活動を通して社会福祉士としての実践 !!

- (1) 委員会の委員として
- (2) 企画チームの委員として
- (3) 市町行政及び関係団体の委員として
- (4) 後見活動として
- (5) スクールソーシャルワーカーとして
- (6) 独立型社会福祉士として
- (7) 障害者・高齢者権利擁護支援専門職チームとして
- (8) 山口県障害者権利擁護センター相談窓口職員として



事務手続きに関して

- (1) 会費
- (2) 変更手続き
- (3) 退会手続き
- (4) お問い合わせ

『こんなこと知りたい』、『これを伝えたい』など
お聞かせください。
メール、お問い合わせフォームからお寄せください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S49437823/>



【参考資料】社会福祉士の倫理綱領・行動規範 山口県社会福祉士会規程類

トップページへ

電子メールアドレスの 登録および変更

業務の効率化とコスト削減のため、
随時、書類郵送の業務をメール送信へ
変更させていただいております。
メールアドレスを登録されておられない方、
メールアドレスを変えた方は、
お手続きを行ってください。



登録および変更は、
『入退会（所属の変更）・変更届／
会員証再発行申込フォーム』から <https://ws.formzu.net/dist/S65491866/>



インターネット環境下であれば、
いち早く、いつでも・どこでも情報を受け取れます！

たとえば

- ✉ より身近な活動の場であるブロック活動
- ✉ 年2回（6月、3月）の講演会
- ✉ 年2回（6月、3月）の定時社員総会
- ✉ 委員会主催による研修
- ✉ 行政・関係機関の協議会などからの委員推薦（募集）
- ✉ 書籍のご案内
- ✉ 会報Joy'n

情報発信



会員入会状況

(2025年8月末時点)

全国会員数

47,204名

本会会員会員数

738名

今年度の新規入会 会員数

33名

賛助会員数

法人3、個人2名

ブロック別会員数

- 岩国市・和木町 65名
- 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町 50名
- 周南市・下松市・光市 129名
- 山口市・美祢市 160名
- 防府市 59名
- 宇部市 67名
- 山陽小野田市 40名
- 萩市・長門市・阿武町 55名
- 下関市 111名

行事予定（10月～12月）

10月

- 1（水） 第7回子どもの権利擁護推進委員会会議＆アドボ定例会議
- 4（土） 令和7年度SSW未来塾
- 5（日） 社会福祉士全国統一模擬試験
- 8（水） 社会福祉士・会PR活動（山口県立大学）
- 9（木） ぱあとなあ山口下関圏域勉強会
- 10（金） 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック活動
- 15（水） 第4回障害者権利擁護センター委員会会議
- 18（土） 基礎研修Ⅱ
- 18（土） 令和7年子どもアドボカシー実践講座（1日目）
- 19（日） 令和7年子どもアドボカシー実践講座（2日目）
- 20（月） 第3回スーパービジョン委員会会議
- 25（土） 山口市・美祢市ブロック活動
- 26（日） 下関市ブロック活動

11月

- 4（火） 令和7年度山口県高齢者虐待対応関係者研修会
- 5（水） 第8回子どもの権利擁護推進委員会会議＆アドボ定例会議
- 5（水） 社会福祉士・会のPR活動（周南公立大学）
- 7（金） 山陽小野田市ブロック活動
- 7（金） ぱあとなあ山口宇部圏域勉強会
- 8（土） 基礎研修Ⅲ
- 11（水） 下関市ブロック活動
- 15（土） 社会福祉士実習指導者講習会（1日目）

- 16（日） 社会福祉士実習指導者講習会（2日目）
- 22（土） 司法ソーシャルワーク研修会
- 27（木） 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（市町虐待防止センター職員向け）
- 28（金） 会報Joy'n第48号発行
- 29（土） 基礎研修Ⅱ
- 29（土） 成年後見制度活用セミナー

12月

- 2（火） 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）（参加候補日①）
- 3（水） 第9回こどもの権利擁護推進委員会会議＆アドボ定例会議
- 6（土） 第3回ぱあとなあ山口委員会会議・全大会議・弁護士会との連絡協議会
- 8（月） 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）（参加候補日②）
- 9（火） 社会福祉士・会のPR活動（至誠館大学）
- 15（月） 第3回業務執行理事会議
- 16（火） 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）（参加候補日③）
- 17（水） 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）（参加候補日④）
- 20（土） 第3回通常理事会、第3回部会議
- 22（月） 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）（参加候補日⑤）